

開幕戦快勝

4-2

関東大学サッカーリーグ戦

中大相手にゴールラッシュ

他の大学スポーツに先 F富士大輔(経営4・関 東第一高)の得点を皮切りに、関東大学サッカー リーグ戦が7月5日、つり に4ゴールを奪い、中 大に4-2で快勝。開幕

戦を白星で飾り、好スタ ートを切った。 専大は11人中4人がリ ーグ戦初出場で、緊張感 が漂う立ち上がりだった が、10分にFW遠藤翔太

(経営4・広島皆実高) と話すように、優位に試 合を進めた。 後半は激しい点の取り 合いとなった。開始直 後、PKで1点を失った のの、68分にDF遠藤 0。MF郡紘平主将(商 4・徳島市立高)が「中 大対策として取り組ん だ、前線からのディフェ ンスがうまく機能した」

卓球部OB及川さん Tリーグ東京に入団

卓球部OBの及川瑞基 さん(令2商)は「卒業後は ドイツでプレーする予定 だったが、現在の状況で 海外を拠点にすることは リスクが大きいと考え、 日本でプレーすることに 決めた。木下グループの 練習場は川崎市にあり、

チーム練習で結束強まる

背番号10をつけ、チー ムをけん引した郡紘平主 将。「リーグ戦が開催さ れるかどうかも分からない 状況だったが、多くの 方のサポートを受け、好 きなサッカーをプレーで きたことに感謝してい る。いつもとは全く異な る雰囲気だったが、プレ ーを楽しむことができ た」と振り返る。

全日本大学選手権の出場 権が得られる5位以内を 目指し、一戦一戦を大事 に、チーム全員で戦って いく」と語った。



チームをけん引した郡主将

専大が所属する1部リ ーグは、12校が前・後期 の2回戦総当たりで勝ち 点を競う。3カ月遅れで 始まった前期は「3密」 回避策を徹底し全試合無 観客。茨城県龍ヶ崎市の 3会場を使用した集中開 催で行われる。



11月に開幕する新シ ーズンでは、岡山リベツ ツに所属する盟友・三部 さ んと対戦する可能性もあ り、専大対決にも注目だ。



試合を決める3点を挙げ、喜びに沸く遠藤光(右)と部員たち

「練習と試合は異なる ため、対外試合ができな かったことが不安材料だ った。しかし、練習中か ら積極的に声を掛け合 い、浮き彫りになった課 題は、その日のうちに解 決するようにした。チー ムの結束が強まった」 と、現在の状況を前向き

念願の箱根駅伝出場目指す

コロナ禍による活動自粛期間を経 て、6月から全体練習を再開した陸上 競技部。「伝統への挑戦」をスローガ ンに掲げ、念願の箱根駅伝出場を目指 す。主将として部を引っ張る茅野雅博 (商4・鶴 翔高)は、今 年の意気 込みを聞 いた。



陸上競技部の現状は。 2月以来、4カ月ぶりにチームとし ての活動を再開した。全体練習ができ なかった間は自主練習が続いたため、

現在は皆で活動できる楽しさを感じて いる。部員同士、良い刺激を与え合う ことができている。 自主練習期間をどう過ごしたか。 練習計画に基づき、各自が高い意識 を持って個人練習に励んだ。またZoo mを使って週2回、トレーナーの指 導のもと、自宅でできるトレーニング を実施。画面越しにチームメイトと一 緒にトレーニングに取り組んだことで 一体感が芽生え、目的意識を共有する ことができた。

自主練習期間中に何を学んだか。 つらい練習を共に乗り越え、切磋琢磨 できるチームメイト。給水をほじめ さまざまな面でサポートしてくれるマ

ネジャー。そして的確なアドバイスで 導いてくれる監督やコーチ。今まで当 たり前と思っていたことが実は当たり 前ではないこと、その大切さやありが たみを再確認する期間となった。 今年の目標は。 昨年の箱根駅伝予選会を経験した大 石亮(経営4・美祢青嶺高)、佐々木 詩音(経営3・専大北上高)、国増治 貴(経営2・豊浦高)らに加え、1年 次ながら5000円で部内トップのタ イム(14分11秒96)を持つ木村暁仁 (経営1・佐久長聖高)など実力のあるメンバーがそろった。 当面の目標は10月に行われる箱根駅 伝予選会を突破すること。そのために 7月までは長距離を走るための「足づ くり」に努め、8月からは合宿を通じ て体力向上を図っていく。今年こそ箱 根駅伝出場を果たしたい。

専修大学・石巻専修大学 「社会知性(Socio-Intelligence)の開発」推進募金

本学が進めている事業のうち、右記のA~Hの8項目を募金目的の柱としています。また、それぞれの募金目的について、具体的に用途を明示しております。これにより皆様、本学の活動のうち、より強化・充実させたいと思われるものを具体的に指定し、支援することができる仕組みとなっております。皆様のご支援・ご協力のほど、よろしくお願ひいたします。

募金の詳細につきましては、ホームページ等をご覧ください。

専修大学募金局

TEL: 03-3265-3157 E-mail: bokin@acc.senshu-u.ac.jp



募金目的

- A 国際交流の推進支援
 - 01 海外留学支援募金
 - 02 外国人留学生支援募金
 - 03 日本・ラオスプロジェクト事業募金
- B 学生スポーツ活動の振興
 - 04 学生スポーツ活動支援募金
 - 046 箱根駅伝出場応援募金
- C 学生への経済的支援
 - 05 経済支援奨学生募金
 - 06 学術奨励奨学生等支援募金
 - 07 古本募金

- D キャリアデザインプログラム 充実支援
 - 08 キャリアデザインプログラム 充実支援募金

- E 学生のボランティア活動支援
 - 09 学生ボランティア活動支援募金

- F 多目的ホール・シート募金 及びチェア募金
 - 10 多目的ホール・シート募金
 - 11 チェア募金

- G 教員の研究活動支援
 - 12 奨学寄付

- H その他
 - 13 その他用途を特定しない支援

専大スポーツ

専大スポーツ 編集部 公式 WEB

Twitter @sensuponow Instagram sensuponow

No. 409